

## 木づかい推進月間協賛シンポジウム

# 「A材の生産と利用の拡大に向けて」

～持続可能な森林経営のために～

### 開催概要

国内の森林資源の充実に伴い利用期を迎えた人工林の主伐を進める上で、A材(曲りや欠点がなく無垢材製品の原料となる丸太)の価値を活かして山側へ利益を還元することが、持続可能な森林経営の重要な課題です。

国民の貴重な公共財産でもある森林を守り継ぐため、地域のA材の生産と利用の拡大に向けて、川上・川中・川下側の現状と課題、今後の取り組み、展望等について報告し、皆様と意見交換を行います。

開催日時 平成30年**10月25日(木)** **13:30～17:00**(受付12:40～)

開催場所 「**熱田白鳥の歴史館**」(中部森林管理局名古屋事務所)

名古屋市熱田区熱田西町1-20 TEL050-3160-6660

主催 名古屋造林素材生産事業協会

後援 林野庁 中部森林管理局

定員等 **参加無料**、定員100名(定員に達し次第締め切ります)裏面の申込書に記載しFAXして下さい。

本シンポジウムはCPD認定プログラムとして実施します。

### リレートーク

13:30～15:45

川上・川中・川下側の現状と課題、今後の取り組み、展望等について 報告

川戸 英騎 氏 (林野庁中部森林管理局 森林整備部長)

山本 剛久 氏 (愛知県農林水産部農林基盤局 林務課長)

吉橋 秀典 氏 (愛知県森林組合連合会 業務第一課長)

望月 昭 氏 (愛知建築士会 (株)望月工務店代表取締役)

### ディスカッション

16:00～17:00

川戸森林整備部長をコーディネーターに、報告者と参加者の皆様によるディスカッション

